

広報あんな

平成8年11月発行(No.193) 恩納村役場 総務課 TEL(098)966-8006



カジマヤーの道ジュネーをまつ子ども達

恩納ナビーの古き良き時代を偲ぶ 「手あいび」でむらおこし

- ◆恩納村伝統芸能祭「組踊」技能保持者が二童敵討を上演
 - ◆50代砲丸投げ 上里芳正氏が沖縄県新記録
 - ◆むらの話題 第44回戦没者慰靈祭 童話・お話・意見発表



青と緑の豊かな活力ある村



▲カチャシーで出迎える区民



▲瀬良垣の城間ウシさん

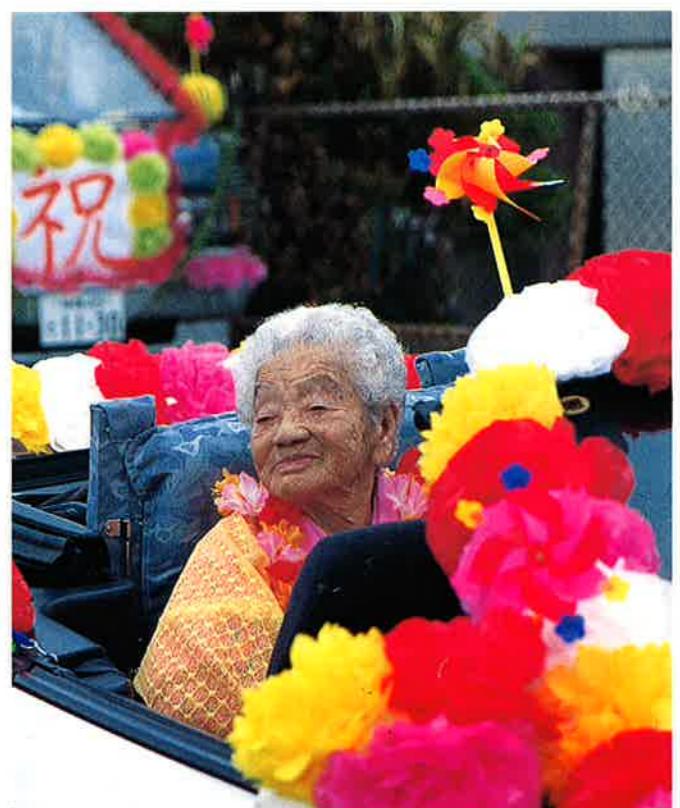


▶カジマヤーの長寿は地域の誇り



十月十八日は、旧暦の九月七日「カジマヤー」。村内では今年、十人がカジマヤーを迎えられました。
明治、大正、昭和、平成と移りゆく歴史を歩まれた方々の長寿を祝う村挙げての宴が各地で催されました。
親族を引き連れて道ジユネーも盛大に行われました。風車で飾られたオープンカーに乗つてドラや太鼓の音もにぎやかに、集落内を一周。所々で待ち受ける区民からの歓迎に元気に手を振り笑顔をほころばせていました。
長寿日本一の沖縄県ならではの長寿を祝う伝統行事に、観光バスから大きく手を振つたり写真に收める光景が見られました。

十月十八日は、旧暦の九月七日「カジマヤー」。村内では今年、十人がカジマヤーを迎えられました。
明治、大正、昭和、平成と移りゆく歴史を歩まれた方々の長寿を祝う村挙げての宴が各地で催されました。
親族を引き連れて道ジユネーも盛大に行われました。風車で飾られたオープンカーに乗つてドラや太鼓の音もにぎやかに、集落内を一周。所々で待ち受ける区民からの歓迎に元気に手を振り笑顔をほころばせていました。
長寿日本一の沖縄県ならではの長寿を祝う伝統行事に、観光バスから大きく手を振つたり写真に收める光景が見られました。



◀山田の屋良カマドさん

トーカチ祝

カジマヤー祝

仲田	カナ	名嘉真五〇番地
嘉納力マド	ウシ	瀬良垣四八一番地の二
松崎	ナヘ	安富祖六五番地
當山	富藏	瀬良垣一五四番地
城間	ヨシ	恩納二五〇〇番地
上間	正顕	恩納六二八一番地
長嶺	ヨシ	山田一二五三番地の二
屋良カマド	山田	谷茶一九一九番地の七
喜納カマド	山田	谷茶一九一九番地の七
平良ハツ子	谷茶	谷茶一九一九番地の七
當山	幸徳	安富祖四四番地
當山	トシ	瀬良垣四七三番地
名嘉真マツ	瀬良垣一四八番地	
大城	ウト	瀬良垣四七六番地
浦崎	澄	恩納二五三八番地
津波古真徳	ス工	恩納二三四四番地
富川	ス工	恩納二三六一番地の五
眞榮城ツル	ツル	恩納七二〇七番地の七
當山	安子	谷茶六二番地
金城	フジ	富着二一一番地
喜納	ヨシ	富着七五六番地の一
平安名ヒロ	前兼久	五二三番地の二
古波藏つる	久子	山田一二九八番地
山内	ツル	仲泊一一七番地の二
糸数	久子	真栄田一五二八番地
神谷	カメ	谷茶一九一九番地の七
兼箇段マツ	カミ	谷茶一九一九番地の七
銘刈	美枝	谷茶一九一九番地の七
島袋	ヨシ	谷茶一九一九番地の七
花城	清一	名嘉真二一七番地
比屋根ウト	ウシ	瀬良垣一五二一番地
當山	キヨ	恩納三三〇番地
當真	ウト	恩納三四四番地



伝統芸能の神髄を鑑賞



▲瀬底正憲氏の演じる阿麻和利



「組踊」技能保持者が二童敵討を上演

平成8年度恩納村伝統芸能祭

平成八年度伝統芸能発表会が、
十月十二日、コミュニティーセンター大ホールで開催されました。

会場には多くの村民が県内で活躍する技能保持者の磨き上げられ舞台芸術を鑑賞しました。

「かさかけ」や「下り口説」の舞踊に続いて、国指定重要無形文化財である「組踊」の技能保持者の瀬底正憲氏らによる「二童敵討」が上演されました。

組踊「二童敵討」は父護佐丸の



新しい文化の息吹がこだまする 沖縄県芸能祭恩納村移動展

沖縄県芸能祭の一環として開催される「沖縄県芸能祭恩納村移動展」(沖縄県主催・恩納村教育委員会共催)が10月30日から11月3日までコミュニティーセンターで開催されました。この移動展は、日ごろ芸能鑑賞の機会の少ない地域の皆さんに、質の高い芸術作品を紹介しようと県内7市町村で開催されるものです。

会場には「写真」と「書道」の入選作品250点の作品が一堂に展示され、5日間で500人の美術ファンが会場を訪れ格調高い芸術作品に触れていました。



十月二十四日の夜、万座毛で「毛あしひ」(恩納村・主催)を催しました。

この「毛あしひ」は、女流歌人・恩納ナビーの古き良き時代のロマンを偲び、恩納村の魅力を再確認することで観光の活性化にも結びつけようと催されたものです。地元をはじめ航空会社や旅行业、各ホテルから二百名余が参加しました。

月の光りに照られた恩納岳を

恩納ナビーの古き良き時代を偲ぶ

「毛あしひ」で恩納村の魅力を再確認



▲ナビー役の宜志富みちよさん、松金役の長嶺明さん

三百越しの恋が火を結びます

ナビーの恋の火リレー ■商工会青年部

恩納岳あが里が生り島
森も押し除きてくがたなさや
ふたりを隔てる恩納岳、
身分の違いで実を結ぶことのなかつた三百越し
の恋を実らせようと商工会青年部は、毛あしひの歌
金を慕い思い焦がれて詠
つた琉歌です。ナビーが詠
想的な雰囲気の中、宴はすすめられました。

この歌は、ナビーが詠
ふたりを隔てる恩納岳、
身分の違いで実を結ぶことのなかつた三百越し
の恋を実らせようと商工会
青年部は、毛あしひの歌
金を慕い思い焦がれて詠
つた琉歌です。ナビーと松金との出会い
ありましたが、松金のお墓のある金武
町から運ばれてきたタイ
マツが万座毛に到着。ナ
ビーの炎と一緒になつて
大きく燃え上がりました。ナイ
ーを企画しました。

若者が原っぱに集
通し唄い踊る「毛あしひ」夜
は、若い男女の交流の場
う場でもありました。ナ
ビーと松金との出会い
あつたに違ひありません。松金のお墓のある金武
町から運ばれてきたタイ
マツが万座毛に到着。ナ
ビーの炎と一緒になつて
大きく燃え上がりました。ナイ
ーを企画しました。

商工会青年部の粹な計
馬鹿に「毛あしひ」の会
から大きな拍手が送られました。
「毛あしひ」の会場で
大きな拍手が送られました。

きらめくちゅらうみ ふれあうげんき

全国スポレク祭 本番に向けてリハーサル



平成九年十一月に「きらめくちゅらうみ・ふれあうげんき」をスローガンに第一〇回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクおきなわ'97」が開催されます。恩納村ではビーチバレーが開催されれます。

地域住民のスポレク祭に対する関心を高め、気運を盛り上げることと、本番に向けての運営能力の向上、強化を図ろうと十一月十七日、サンマリーナホテルでリハーサル大会（主催・同恩納村実行委員会）が開催されました。

**第10回全国スポーツ・レクリエーション祭
スポレクおきなわ'97
きらめくちゅらうみ ふれあうげんき**
開催期間：平成9年11月15日(土)～18日(火)
全国スポレク祭とは
子どもから高齢者まで、それぞれの体力、年齢に応じてのスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、ふれあいと交流の和を広げることを目的として開催される生涯スポーツの祭典です。
恩納村ではビーチバーボールが開催されます。

全国から訪れる参加者を温かく迎えましょう

スポレク恩納村実行委員会を設立

地域を挙げて、「スポレクおきなわ'97」の円滑な運営と成功を図ろうと、恩納村実行委員会の設立総会が十月五日、コミュニティーセンターで行われました。総会では、同委員会役員に委嘱状が交付された後、今後の事業計画などが話し合われました。実行委員会では「全国から訪れる参加者を温かく迎え、和やかな雰囲気で競技を楽しんでもらい。観客と参加者が一体となってふれあうことでの観光振興に貢献できる」と話していました。

運動の輪を広げよう 心豊かなふるさとづくり

心豊かなふるさとづくりは、次の三つの運動を柱とし、クリーン、グリーン、グレイシャス(CGG)とも呼んでおります。

ふるさとを美しく清潔にする運動……クリーン(CLEAN)

- 家のまわり、港や野山をきれいにしましょう
- ゴミの袋括してはやめましょう
- 清掃活動に積極的に参加しましょう

ふるさとを緑と花で包む運動……グリーン(GREEN)

- 自然を愛し、緑と花を育てましょう
- 環境・学校・家庭を緑と花で飾りましょう
- 街路の花や木を大切にしましょう

ふるさとの心を育む運動……グレイシャス(GRACIOUS)

- 親切にし、礼儀を正しくしましよう
- 互いに助け合い、良い風習を育てましょう
- スポーツに親しみ、健康な体をつくりましょう

毎月第1日曜日は『村内美化の日』

この運動は、村民一人一人が身近なものとして、自発的に実践活動を行うことによって大きな効果をもたらします。

上里芳正氏が県記録を更新

第48回県民体育大会陸上競技 男子50代砲丸投げ



▲国頭郡陸上競技大会より

バスケット男子・卓球が優勝 総合成績で2位

第33回郡球格技大会



▲卓球は2年ぶり3回目の優勝

第三十三回国頭郡球格技大会（国頭郡体育協会主催）が九月一日、国頭郡九町村、伊是名村が参加して金武町、宜野座村の各会場で行われ、各競技に熱戦を繰り広げました。

試合の結果、バスケット男子は、二年ぶり二回目、卓球は、二

年ぶり三回目の優勝、バレーボール男女がベスト4に入りました。バドミントン、サッカー、野球などを含めた総合成績は本部町に続く2位（六六・五点）になりました。

十一月二十四日、西崎陸上競技場で行われた第48回県民体育大会陸上競技大会において上里芳正氏（安富祖区）が五〇代砲丸投げで、14メートルの沖縄県記録をマークしました。同氏は、十月二十七日に行われた国頭郡陸上競技大会において

県記録を32センチ上回る13メートルの郡記録をマークしていました。沖縄県記録として公認される今大会での記録更新に期待が高まっています。上里氏の偉業達成を喜んでいます。



▼20年ぶりの優勝にバンザイ



